

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和2年度 第5回理事会 議事録

開催日時：令和2年12月11日（金）18：00から

開催場所：z o o mによる会議

出席者：浅野、菅沼、加藤、渡邊（景）、武藤（延）、澤野、渡邊（宜）、玉置、深川、武藤（次）、市川、佐々木、近藤、榊間、寺田、林、宮内、安江、高梨、野々部、中桐、

欠席者：伊藤、小池、笹川

議長：浅野敦会長

議事録：渡邊（景）庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

(1) 宮島会長の政務官退任について

9月の内閣交代により政務官を退任した。これにより今まで日臨技の理事会に参加できなかったが、参加できるようになった。

(2) 令和3年度の会費について

主要メンバーで検討し2000円の減額はできそうだと判断した。本来なら総会での承認が必要だが、今回に限り特例で理事会での承認を以て令和3年度の会費を8000円としたい。ホームページ上の更新は会長が行なっている。

挙手により全会一致で会費の減額は承認された。

(3) 入会申込書の送付について

入会申込書の送付を個人情報管理・資源削減の観点から廃止を検討している。事務所でも必要ないとのことで、岐臨技としては必要ないと日臨技に回答した。

(4) 技師連盟より“自由民主”の送付について

事務所に置いてあるので必要な方は送付します。

(5) 2022年診療報酬改定に対する臨床検査実施に関するコスト調査について

いくつかの施設には案内を送付してある。12月19日までに回答をお願いします。

(6) 新しい施設認証制度について

大きな改正ポイントは認証項目が広がること。(最大10部門。1部門でも可能)審査基準が日臨技精度管理調査参加2年連続、必要参加条件が1部門以上で、フォトの正解率は概ね90%以上。令和3年度より適応となる。

(7) タスクシフトについて

臨床検査技師についていくつかのタスクが採択された。研修が必要な項目が8項目あり、今後指定講習会が行なわれることになる。日臨技より講習に対する啓発活動が行われ、今月の定期便にも案内を送付する予定。理事の方には日臨技ホームページより4つの講座を視聴していただき、基礎点20点が付与され、その後グループワークによる検討会を各都道府県で行う事となっている。理事では人数が多いので、まずは次回常務理事会で行う。その際に宮島会長もしくは執行理事から冒頭に挨拶があるかも知れない。視聴が1月4日開始なので、常務理事会のある16日までに視聴していただく。

(8) 臨地実習指導者講習会について

臨地実習のカリキュラムが変更されるので、日臨技としては実習をされている施設に最低1名の指導者を設けたい。どこでも同じ実習が受けられるようにするのが目的。ガイドラインの変更と指導者教本の作成を予定。全国で1200名程度の指導者を育成したい。(中部圏では160名程度)5~60名程度で3回の講習会を行う予定。場合によっては実務委員をお願いすることになるかも知れないので、その際にご協力をお願いします。

(9) 都道府県技師会の理事会の理事会開催時における宮島議員の招聘について

宮島会長が各都道府県の理事会にて今後の活動についてお話をしたい意向がある。10~15分程度で2月か5月に理事会を予定している。

2. 県その他

(1) 岐阜県知事選挙の推薦状について

推薦依頼状が2名(古田肇現知事と江崎禎秀候補予定者)来ている。どちらに推薦状を出すかを決めたい。

多数決により古田肇現知事に推薦状を出すこととした。

(以上浅野会長)

(2) 「小島三郎技術賞」の候補者推薦について

どなたかいますか?(浅野会長)

今のところ該当者はないと思います。(澤野組織調査部長)

今回は見送りとさせていただきます。(浅野会長)

(3) 岐阜県輸血医療機関連絡協議会参加について

今年はWEB形式にて行われる。今回会長は都合により欠席。(浅野会長)

【岐阜地区より】

1. 地区総会について

2月6日(土)15時よりZoomで行うことにした。案内文書作成中。委任状のことや出席者へのミーティングIDとパスワードをどのように送ろうか検討中。今年地区事業をほとんど行っていないので、健康まつりの中止報告と今後の予定くらいしか報告がないのでは。(渡邊(景)庶務部長)

今回は決定事項がないので、委任状はなくても良いと思う。地区会員に報告して欲しいことは、今年の特例的に来年度の会費値下げを理事会承認とし、その翌年からは定時総会で承認を行うこと、タスクシフトの指定講習会がこれから実施されるので、是非参加して欲しい事を地区総会で報告して欲しい。(浅野会長)

【西濃地区より】

1. 第58回岐阜県医学検査学会について

令和3年3月初旬を目標にオンデマンド形式にてWeb配信を計画予定。

イベント企画は株式会社コムラにて進めている。演者発表は岐臨技事務所を予定し、事前録画する。構成は発表のみで10~20演題で2時間程度を予定。日臨技全国学会同様に見たい演題を繰り返して見ていただく予定。発表の申し込みは12月一杯で今回3月の発表でエントリーして頂いた演者様を再度確認して進めています。12月10日(水)までの状況は確実な連絡までは取れていませんが、約10~15演題はお願い出来そうです。目標は20演題です。

聴講の申し込みは令和3年2月末までで申し込み費用は無料。

期日までに申し込みした後、メールにてメールアドレスとパスワードを送り返して3月初旬より2~3週間にてオンデマンド形式にて配信予定。

予算は合計495600円となりました。(林理事)

例年より少し高くなりました。県学会についての承認をとります。(浅野会長)

挙手により全会一致で承認された。

2. 来年度事業計画(案)について

・春季拡大研修会について

日時は6月5日(土)6日(日)web録画配信の予定。会場はふれあい会館の予定であったが、地区理事の集まりでそこにこだわらなくてよいのではということで、ふれあい会館はキャンセル。場所は未定。(寺田理事)

・岐臨技定時総会 ハイブリッド方式かWebでのライブ配信 録画配信集合形式検討中 (林理事)

定時総会は少人数でどこか会場を借りてライブ配信と集合形式で行えないか検討している（浅野会長）

・大垣 市民の健康広場

大垣市として開催予定 申請で3万円の助成金あります。

内容は例年どおり 骨密度 か 血管年齢 認知症 を予定。

通常どおり開催できるかは現段階では未定です。

3. 西濃地区総会について

令和3年1月29日（金）18時よりZoomで行う予定。（以上林理事）

【飛騨地区より】

1月頃に地区総会を行う予定。（菅沼副会長）

【中濃地区より】

1. 地区総会について

地区総会は行わない。現在の活動内容を各施設に文書で配布する予定。（宮内理事）

【東濃地区より】

1. 地区総会について

2月10日（水）19時にZoomで行う予定。定期便に間に合えばそこで案内文書を配布予定。（加藤副会長）

【学術部より】

- ・技師会誌に見積もりで金額の安い西濃印刷で行おうと思う。
- ・今回の新人サポート研修会は音声入りPPTをアップロードし、期限を設けて閲覧してもらう形式をとります。12月の定期便に案内文書を配布する。公開は12月21日～来年1月24日まで。レポート提出は1月31日まで。日臨技ホームページには登録済み。（渡邊（宜）学術部長）

技師会誌見積もりについては全会一致で西濃印刷が承認された。

【精度管理事業部より】

- ・来週発送予定の精度管理参加施設に施設別報告書と参加証の印刷を始めている。総括集は見積もりを取って一番安いところにした。見積書は次回報告する。総括集は別発送。12月定期便に精度管理報告会の案内を配布する。
- ・日臨技精度管理報告会は感染拡大を考慮し参加を見送った。（武藤精度管理部長）

【組織調査部】

1. 人材育成部会「初級・職能開発講習会」代換えについて

来年1月に予定していたが、コロナの感染を考慮して、今回は日臨技e-ラーニングを受講してもらうことを考えている。12月21日～来年3月31日の期間に1ヶ月以上受講した会員に令和3年度の「リーダー育成講習会」「ベッドサイド実践講習会」「初級・職能開発講習会」の受講料（1000円）を免除する。対象は岐臨技会員で、参加証明書を持参した会員。予算は各講習会30名分を人材育成部会の支出として計上する。

1. 日臨技 e-ラーニング受講方法：日臨技 HP から受講 2. レポート提出方法：① 日臨技 HP から研修会事前申込「2020 岐臨技人材育成部企画」を行ってください。② 申し込み登録終了の連絡とレポート提出先（メールアドレス）を随時個別メール返信 します。③ 提出期限：2021 年 2 月 28 日 〆切 ④ 募集人員：30 名

2. 【レポート提出から受講料無料までの流れ】 ①日臨技システムにて e-ラーニングを受講してください。②コンテンツ終了後、日臨技 HP から研修会事前申込をお願いします。研修会名「2020 岐臨技人材育成部企画」③レポート確認後、次年度受講料（1000円）無料証明書を発行いたします。（澤野組織調査部長）
ベッドサイド講習会は行われていないので、削除したほうがよいのでは（武藤（次）監事）
挙手にてベッドサイド講習会の文言を削除したうえで企画は承認された。

各地区総会の行事登録を行うので、終了後参加者のリストをください。（澤野組織調査部長）

【広報宣伝部】

1. 広報誌について

残りの常務理事の挨拶と TFMT 部会の案内、県学会のお知らせではボリュームが少ないので、次週の生物化学・血液合同研修会とその翌週の生理研修会について部門長に原稿依頼をし、1月には発行したい。次は新年になるので、会長の挨拶くらいしかない。（市川広報宣伝部長）

少なくともいいのでは。施設紹介や技師会に関係なく季節にあった情報などを盛り込んでいいのでは。（浅野会長）

2. ホームページのバナーについて

今年は12月からに変更になり各メーカーに趣意書を送ったが、1社しか返ってきていない。各理事の方の施設に趣意書を送りお願いできないだろうか。（市川広報宣伝部長）
施設の担当者に直接連絡した方がいいのでは。（浅野会長）

【庶務部】

1. コスタ岐阜県庁前管理組合理事会報告

10月19日第1回目の理事会が行なわれた。議題は4つ。

- ① 漏水については大規模な修繕工事が必要で、積立金の積み増しが必要。
- ② 長期滞納者は強制執行され、おそらく部屋は競売にかけられると思われる。
- ③ 共用照明器具の交換が必要。LED電球に一括で交換。
- ④ その他としてインターホンの不具合があり、これも長期修繕計画に盛り込む。

11月6日に第2回目の理事会が行なわれた。議題は通常総会の準備。総会は11月27日にOKBふれあい会館で行なわれる。

議案についての説明があり、長期修繕計画については、修繕積立金の値上げについての議題が先ではとの意見が出たため、長期修繕計画の議案は見送り。次期役員では岐臨技が次期理事長となる。

11月27日に第29期総会が行われた。議案は以下の6つ。

- 1号議案：収支決算および事業報告の件
 - 2号議案：管理費滞納金報告の件
 - 3号議案：管理委託契約更新の件
 - 4号議案：共用照明器具の更新工事の件
 - 5号議案：第29期収支予算および事業計画並びに第30期収支予算成立までの経過措置に関する件
 - 6号議案：次期役員選出の件
- 検討事項：修繕積立金の見直しについて

4号議案については交換についてはいいが、値段が高すぎると意見あり（電気関連の方より。ちなみに費用は税抜き130万円）値段を再度見積もりをし直して理事会で確認。その他駐輪場が雑草だらけなので刈って欲しい。修繕積立金はまずは住人全体にアンケートをとる。今後は理事長となるため理事長印を預かっており、書類に押す機会が増えてくるので、事務所に書類を送ってくる旨種村さんに連絡した。修繕積立金の件があるので、例年より会議は増えると予想される。（以上渡邊（景）庶務部長）
施設は老朽化してきているので、積立金の値上げはやむを得ない。いずれは事務所の移転も考えないといけない。どこかいいところがあれば教えてください。（浅野会長）

【渉外部】

特になし

【会計部より】

1. 10月の収支について

収入は44000円精度管理より。預かり金は事務所関連。支出で慶弔費4000円は伊達先生の分を6県で割った金額。旅費・交通費は精度管理の会議の分。（玉置会計部長）
支出も少ないが、事業を行っていないので収入も少ない。黒字分の還元を来年度以

降の事業の参加費免除など受益者負担で行えないかと思っている。(浅野会長)

【その他】

1. 学術部より

最近 zoom を使って会議を行っている。zoom を使うことにより経費がかなり削減されている。(渡邊(宜)学術部長)

支部長間では支部学会をハイブリッドで行いたいが、日臨技としては経費がかなりかかるので集合形式かすべてWEBかのどちらかで行って欲しいと言われた。次回の中部圏支部学会(富山県)も集合形式で企画されているが、状況によりWEBに変更される可能性がある。支部研修会も同様だと思う。かといって発表の場も設けないといけないと思うので、状況にもよるが、最初からWEBではなく集合形式も考えた上でダメならWEBというものもありだと思う。これからの研修会・来年の県学会もこれらを踏まえて企画していただけたらと思う。(浅野会長)

来年の中部支部研修会が3部門あり、岐臨技の zoom 契約が100人までになっている。中部圏での研修では1000人レベルの契約でないといけないか。(渡邊(宜)学術部長)

各支部の zoom は300人までの権限があり、それを使えば。(浅野会長)

過去には400人レベルの研修会もあったので、1000人でないと無理なのは(渡邊(宜)学術部長)

予算によってはハイブリッドもありかと思う。柔軟にやっていくしかない。来年2月に中部圏支部連絡会議が予定されていて、そこで中部圏支部の研修会の在り方を協議します。(浅野会長)

2. 特殊勤務手当の補助金について

県からの補助金の申請が8月で終了している。それ以降に行っても出ていない。中濃地区でも出ていないところがある。県に問い合わせたが全施設に8月までに申請するように通知していて、今年度について補助金は得られない。あとは各施設で交渉するしかない。(宮内理事)

また国が出せば申請できるかも知れない。次回常務理事会は1月16日、理事会は2月13日いずれも14時です。(浅野会長)

議長 浅野 敦



議事録署名人 武藤 次郎



議事録署名人 桑川 富彦



